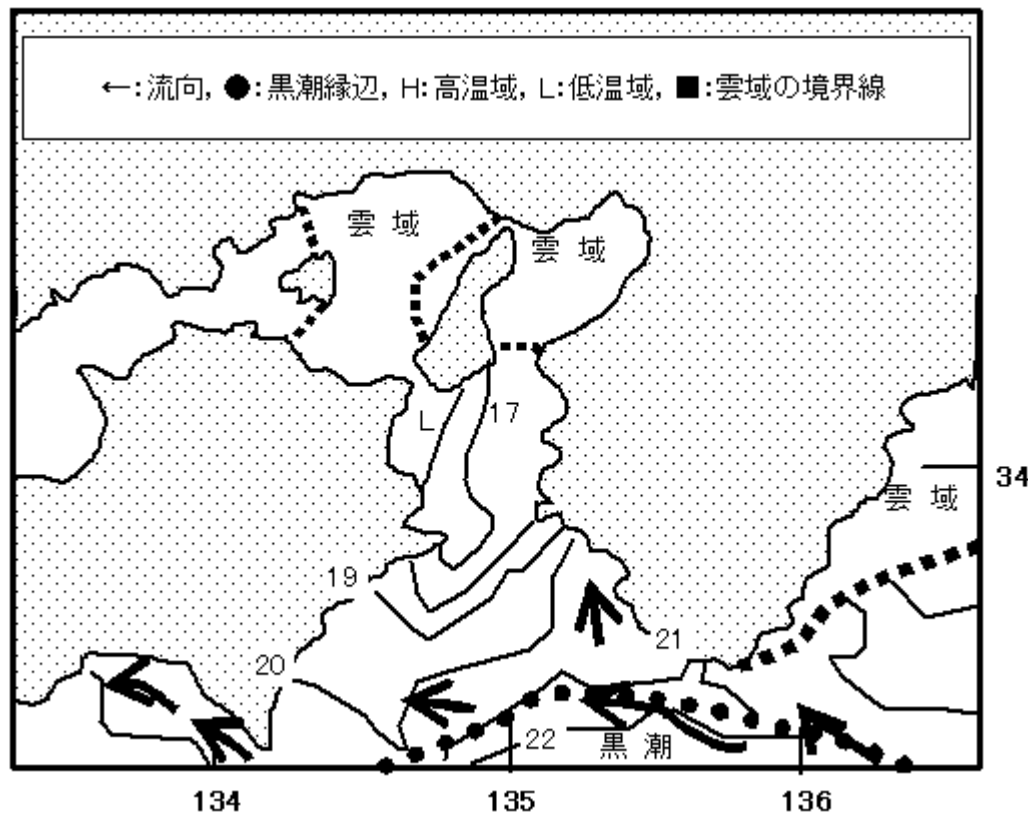


1. 海況の経過

1) 黒潮

4/27 発行海上保安庁海洋情報部海洋速報によると黒潮流軸までの距離は室戸岬沖では南南東方向に 30 マイルで「やや離岸」、潮岬沖では南方向に 20 マイルで「接岸」。

表面水温は 21℃前後。



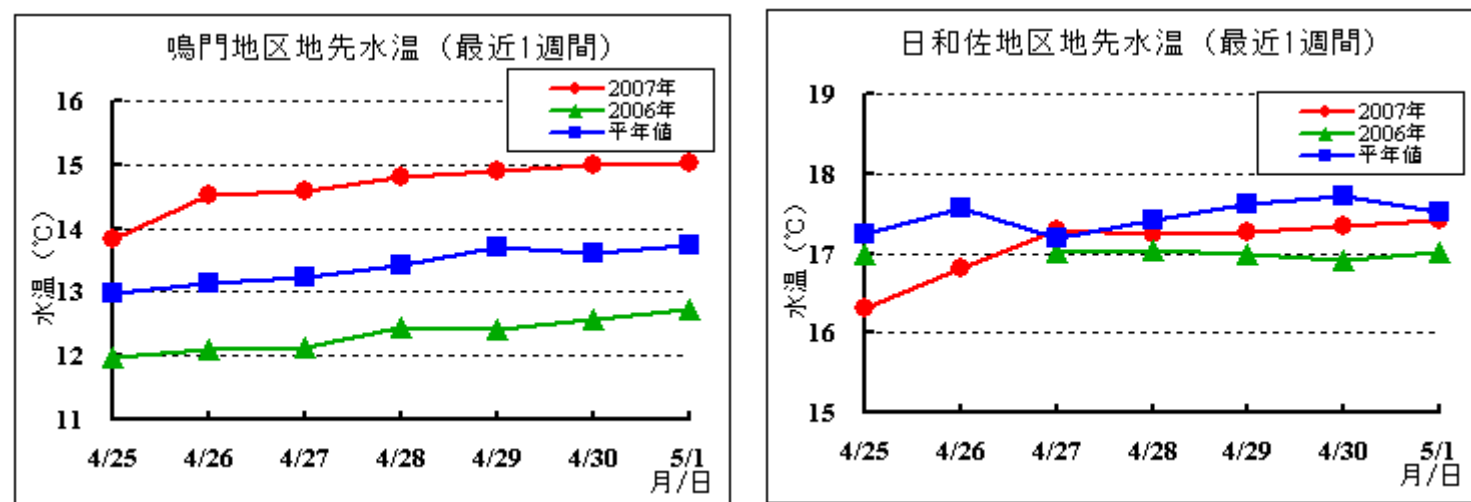
2) 海況

上に和歌山県の人工衛星画像海況速報(H19.4.30~5.1)を示した。

表面水温は播磨灘が雲で詳細が不明、紀伊水道内部が 15~17℃、外域が 16~20℃である。

3) 地先水温

最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「やや高め」の 13.8~15.0℃で、日和佐地区が「やや低め」~「平年並み」の 16.3~17.4℃で、牟岐地区は「やや低め」~「平年並み」の 16.4~17.8℃で推移した。



2. 漁況の経過

引き続き海部沿岸海区の下灘でアカクラゲが大量発生している。

小型定置網:海部沿岸で、小主体にマアジが 4.7トン(1日1隻あたり 76kg)、マイワシが 0.9トン(同 82kg)、スルメイカが 0.4トン(同 14kg)水揚げされた。

大型定置網:海部沿岸で、小主体にスルメイカが 1.6トン(同 117kg)、メジロが 1.4トン(同 103kg)、マルソウダが 1.1トン(同 79kg)、中主体にマダイが 0.4トン(同 31kg)、小主体にハマチが 0.3トン(同 19kg)水揚げされた。

釣り:海部沿岸で、中、小主体にタチウオが 0.3トン(同 41kg)、海部沖合で特大主体にカツオが 1.1トン(同 114kg)、紀伊水道で、特大、大主体にタチウオが 0.4トン(28kg)水揚げされた。

パッチ網:紀伊水道で、シラスが 56.9トン(同 586kg)水揚げされた。

漁業種類別漁獲量集計表(抜粋)4月19日～4月25日 県下8漁協からの聞き取り

| 漁業種類 | 漁獲海域 | 魚種 | 延べ出漁隻数 | 漁獲量(kg) | 1日1隻当たり漁獲量(kg) | 銘柄・その他 |
|-------|------|-------|--------|---------|----------------|--------|
| 小型定置網 | | マアジ | 61 | 4,661 | 76 | 小主体 |
| | | マイワシ | 11 | 901 | 82 | |
| | | スルメイカ | 30 | 420 | 14 | |
| 大型定置網 | 海部沿岸 | スルメイカ | 14 | 1,645 | 117 | 小主体 |
| | | メジロ | 14 | 1,447 | 103 | |
| | | マルソウダ | 14 | 1,104 | 79 | |
| | | マダイ | 14 | 436 | 31 | 中主体 |
| | | ハマチ | 14 | 268 | 19 | 小主体 |
| | | タチウオ | 8 | 327 | 41 | 中、小主体 |
| | | | | | | |
| 釣り | 海部沖合 | カツオ | 10 | 1,135 | 114 | 特大主体 |
| | 紀伊水道 | タチウオ | 15 | 420 | 28 | 特大、大主体 |
| パッチ網 | | シラス | 97 | 56,875 | 586 | |

週間予報:

黒潮は、室戸岬が「接岸」～「やや離岸」、潮岬が「接岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先で「やや高め」の15～16℃、日和佐地先で「平年並み」の17～18℃で推移する見込み。

他県情報:

和歌山県の釣りでイサキが1.5トン(1日1隻あたり42kg)、パッチ網でシラスが69.7トン(同664kg)水揚げされた。

高知県芸東地域の大型定置網で、マアジが3.3トン、さば類が1.0トン、マイワシ1.6トン、ウルメイワシ3.1トン水揚げされた。

*水温偏差の目安

平年並み:±0.49以下, やや高め(やや低め):±0.50～1.49, 高め(低め):±1.50～2.49, かなり高め(かなり低め):±2.50以上